

キャリア教育だより

今回のキャリア教育だよりでは、「学校生活支援シートについて」「進路学習(報告)」「保護者学習会」「地域との連携」「施設紹介・最新情報」をお知らせします。ぜひお読みください。気になる情報等がありましたら、担任を通じて、支援部までお気軽にお問合せ下さい。

1 学校生活支援シートについて

「つながり」と「安心」のシート

学校生活支援シートは、子ども達の成長と、成長につながった支援や関係者をまとめたものです。子ども達と支援者の「つながり」を大切にしていきたいと考えています。学校では、保護者の皆様と作成、確認した支援シートを使って、教員間で児童・生徒の情報を共有したり、次の担任や支援先と引継ぎ会を実施したりします。御家庭でも、必要に応じて「家庭の支援」の見直しや、関係機関とお子様の様子や効果のあった支援の共有をしていただくようお願いします。

個別面談で必ず目にする「学校生活支援シート」は、保護者と学校が一緒に作成します！

期待や願い
こんな学校生活を送りたい
こんな大人になってほしい

期待や願い
こんな学校生活を送りたい
こんな大人になってほしい

支援の目標
期待や願いを実現するための
目標（1～3年程度で達成）

学校の指導・支援 / 家庭の支援
支援者（学校と家庭）がそれぞれの役割を確認

支援機関の支援
お子さんの周囲にいる支援者
「つながり」の一覧

支援会議の記録
お子さんについて話したことも共有し、引き継ぐ

来年度への引継ぎ
効果のあった指導・支援を、
保護者の参画のもと引き継ぐ

支援シートで共有した「目標や支援」が、個別指導計画の基本となります！
ぜひ他の支援機関に見せていただき、情報や支援が共有できるよう、御協力をお願いします。

2 進路学習 報告

小学部2年「学校探検をしよう！」



保健室

給食室



6月21日（火）に学校探検として、保健室・主事室・給食室へ訪問しました。事前学習で練習した成果を活かし、一人一人がスイッチ操作や声を出して挨拶をしたり、質問をしたりすることができました。学校で色々な方が仕事をしていることを学びました。

小学部6年「夏休みのしおりをつくろう」



パソコン室



完成したしおりを、届けに行き、「受領証」を受け取るまでが仕事です。

6月28日（火）と7月5日（火）に「夏休みのしおりづくり」をしました。スーツ姿の山村進路主任にパソコン操作やホッチキスの綴じ方などを教わり、みんなで完成させました。出来上がったしおりは小学部の各学年に手渡しに行きました。そして受領書にサインしてもらいました。自分たちの仕事で、みんなに感謝される経験はとても貴重なものとなりました。

高等部2年「キャリアメンタリング」



六本木ヒルズ
最寄り駅：大江戸線「六本木」

当日の参加者は通勤を想定して「六本木」のオフィスまで公共交通機関を使って集合しました。

6月27日（月）に六本木ヒルズ内のゴールドマン・サックス証券株式会社に都内の肢体不自由特別支援学校の生徒が集まり、キャリアメンタリングが実施されました。

生徒が事前に記入した「自己アピールカード」を利用して社員の方との模擬面接を実施しました。参加した生徒からは、「面接では考えをまとめて文章にすること、自信をもって話すことなどが大切だと学んだ。」という感想が聞かれました。又、他校の生徒との話合いや一緒に昼食をとることで、交流を図ることができました。

今回のプログラムで学習した内容を普段の学校生活の中でも生かしていきましょう。

「キャリアメンタリング」

ってなに？

「ゴールドマン・サックス証券株式会社」の社会貢献の一環として「公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本」が運営する、社会人のマナーや面接のやり方などを指導していただけるプログラム。対象は都内の特別支援学校に通う高等部2年生、準ずる教育課程の生徒。

「B型アセスメント」

ってなに？

高等部卒業後の進路先として就労継続支援B型を目指す場合、高等部在籍中（高2から高3）に受けなければならないアセスメント。就労移行支援事業所で行われる場合も多い。

高等部3年「B型アセスメント」

6月22日（水）に葛飾区障害福祉課援護係・葛飾区就労支援センターの方が本校に来校され、B型アセスメントが実施されました。

アセスメント内容は担任からの聞き取りと、作業学習の観察です。高等部の作業学習では図書デリバリーを行っております。対象生徒が業務である「本を注文先に届ける」、「本の返却作業」をしているのを熱心に観察していただきました。又、対象生徒に話しかけて、コミュニケーション力についても確認されていきました。

就労継続支援B型を目指す場合は現場実習だけでなく、上記のようなB型アセスメントの実施が必要になります。



3 保護者学習会 連絡

7月19日(火) 10時から

テーマ「学校時代に大切にしてほしいこと」

特別支援学校在籍時代の実際の体験に基づいて御講演いただきます。Teamsを活用した配信もいたします。貴重な講演となりますので、今後の進路などを考えるきっかけにご参加下さい。これからの参加も可能ですので、連絡帳等でお知らせください。



昨年の保護者学習会 風景

保護者学習会は、年3回の開催を目指しております。第2回目は、11月11日(金)に予定をしています。うめだ・あけぼの学園の公認心理師・臨床発達心理士である竹谷志保子様をお招きして、「自立と社会参加に向けて」講演をいただく予定です。第3回目は、1月に予定しております。キャリア教育だよりも予定がわかり次第お知らせをさせていただきます。



講師 石部 喜美江 様(保護者)
石部 奈月 様(お子様)

石部 奈月様は平成25年度に江戸川特別支援学校(現、鹿本学園)を卒業されました。現在はよつぎ療育園に通所されています。石部 喜美江様は「葛飾区重症心身障害児(者)を守る会」の会員として、葛飾区において精力的に活動されています。

4 進路先見学会について

「パランしょうぶ」(社会福祉法人手をつなぐ福祉会)



事業所:生活介護・就労継続支援B型
所在地:葛飾区青戸8-24-27
見学会:6/9(木) 保護者1名
卒業生:生活介護通所 1名

就労継続支援B型ではカフェ 甘味処「縁(ゆかり)」を運営しています。

生活介護では利用者の方の実態に合わせて生産活動や創作活動、音楽活動、身体の内組みなど活動をしています。施設入所支援(地域移行型)があり、短期入所が利用できます。

(緊急一時保護【18歳以上】)

グループホームへの地域移行を積極的に取り組んでいます。

「葛飾区障害者生活介護事業(ウェルピアかつしか)」



事業所:生活介護
所在地:葛飾区堀切3-34-1
見学会:6/14(火) 保護者4名
卒業生:生活介護通所 1名

葛飾区子ども発達センターと同じ建物です。2階になります。

延長する形での延長事業を行っています。1日3名まで、お迎えは自主送迎になります。

「ラベンダー」「デイジー」「ひまわり」「アイリス」「パンジー」の5グループがあり、各グループに特色があります。本校卒業生が通所しています。「アイリス」グループには医療的ケアの方が通所されています。通所を

「東堀切くすのき園」(社会福祉法人武蔵野会)



屋上の畑
「いんげん豆」

事業所:生活介護
所在地:葛飾区東堀切1-21-3
見学会:6/28(火) 保護者2名
卒業生:生活介護通所 1名

す。屋上には手作り畑があります。食育に力を入れており、利用者が育てた野菜で調理をしたり、屋上ランチを実施したりと楽しい活動を多く実施しています。

利用者一人ひとりに寄り添い、その人らしい生活スタイルが確立できるように支援しています。今年で開設20周年になります。日中創作活動や機能訓練活動、レクレーションなど利用者のニーズに応じた支援を提供していま

進路先見学会を随時行っております。お気軽に御相談下さい。7月には新施設「アレーズ秋桜」への見学も実施予定です。



5 地域の施設との連携・紹介

かがやけ第2共同作業所(就労継続支援B型) Cafe Farine(カフェファリーヌ)

地域施設との連携の一つとして、区内の6施設から月1回、校内での出張販売をしていただいています。教職員の休憩時間になるとお店が開かれ、たちまち行列ができます。

今回はかがやけ第2共同作業所さんのお店を紹介します。焼き菓子やプリン、どら焼きなどを販売しています。どら焼きの販売は障害者施設では全国でも珍しい「そうです。教職員の一番人気はプリンです。「地域の方が心地良くゆっくりと寛げる温かい喫茶店にしたい」という思いで一生懸命に接客されています。店内はドリンクメニューやフードメニューが充実しています。ぜひご利用ください。

<場 所> 葛飾区新宿1-1-15

<営業時間> 平日11時位から14時



校内で販売の様子

水元小合学園の卒業生が販売スタッフで来校する将来が楽しみです。

6 地域との連携・報告

昨年度は対面での研修会がほとんど実施されませんでした。今年度は年度当初より実施することができています。一部ですが、紹介します。

○葛飾区保育課との連携 医療的ケアの研修

葛飾区立保育園看護師研修会において、医療的ケアの研修が行われました。本校教員が都立学校下における医療的ケアやその内容について説明を行いました。参加された看護師さんからは、食事の進め方について、事故を防ぐための対応策等について、また看護師同士の研修の方法等について等、多くの質問が寄せられました。



○相談支援専門員研修

葛飾区障害福祉課が主催のもと、近隣の都立学校の教員や相談支援に携わる事業所の方々が集まり、定期的に研修会を行っています。第1回目は葛飾区で生活しておられる障害当事者の方から、これまでの生い立ちとともに、福祉サービスの充実に向けて、また支援者への思い等をお話しいただき、教職員等をはじめとする役割や責任を再認識する良い機会となりました。

第2回目は、区の審査係より移動支援の変更点についてのお話のほか、学校生活におけるアレルギー(アナフィラキシーショック)の実態について本校教員からも事例提供を行いました。安全管理の方法を具体的に伝えると共に、卒業後も安心して生活ができるよう福祉施設との連携を継続していきます。

○エリア・ネットワーク連絡会

(アイリスネットワーク)

葛飾区内の特別支援学校、葛飾区在住の児童・生徒が通学している特別支援学校、葛飾区特別支援学級の小・中学校の幹事校が定期的集まり、区の教育委員会担当者と共に情報交換をしています。本校からは肢体不自由教育部門、就業技術科から各1名の教員が出席しています。各校からの情報交換の他、副籍交流についての連絡会も行っています。

【参加者の方々の感想より】

- ・給食時の対応や環境作りでの配慮など、勉強になりました。
- ・エピペン使用について詳しく知らなかったので、参考になりました。
- ・アレルギーの対応について、学校では徹底した対応を行っていること食品アレルギーについて支援者の認識の必要性を感じました。
- ・改めて利用者さんのアレルギーチェックをしようかと思えます。
- ・今後学校の児童・生徒さんが卒業後、通所されることを考え、持ち帰りスタッフで協議したい。
- ・今後新卒で入ってくる利用者さんに備えて、水元小合学園の対応を事業所で共有したい。

7 保護者のみなさまへ・お知らせ

○関係機関訪問について

コロナウィルス感染症の影響により、密になりやすい放課後等デイサービスの見学は今年度も見送らせていただきましたが、主治医訪問、PT・OT等の訪問は実施します。すでに申し込みいただいている方の関係機関には、訪問する教員が決定した段階で依頼状の作成・送付を順番に行っていきます。関係機関に連絡をとっていただき、実施日時が決まりましたら担任まで御連絡をお願いいたします。

編集後記

進路学習が始まりました。小学部1年生から高等部3年生までの児童・生徒の学習の報告を、次号以降にも掲載予定です。福祉施設向けの研修会でアレルギーの話をする機会がありました。アレルギーというと、食べ物のアレルギーのことと思われる方が多く、風船やゴム手袋の話をするたびっかりしていました。話をする機会をいただけてよかったです。 <江幡>